

環境教育・ESD推進経費

とりまとめコメント

- 長期アウトカムの設定について、意識や行動に変化があった割合だけでなく明確に変化が分かるような指標を早急につくるべきではないか。例として、指標をつくる時に地域別とし、低い指標の出ている地域に重点的に働きかけることも必要ではないか。
- 文科省等との連携による座学・実践活動を強化すべきではないか。
- 国連大学の拠出金は国際的発信や国際貢献に力点が置かれているようだが、国内への知見の還元がなされているのか疑問である。社会変容のための人材育成に資するESD推進事業に生かすべく、政策間連携を強化すべきではないか。
- 相談を受けるという受動的なものだけでなく、各年度テーマ設定して各ESDセンターを通しての働きかけ、好事例の近隣地域への展開等、能動的に行動すべきではないか。